

令和3（2021）年度

生命工学部 生物工学科

編入学 学生募集要項



福 山 大 学

福山大学生命工学部生物工学科

教育目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー

■教育目的

生物工学科は、生命と自然を尊重し、豊かな教養や専門知識に基づいて真理を探究する能力を持ち、国際性・コミュニケーション力・企画力を有し、信頼に基づいた人間関係を通じて社会の発展に貢献できる人材を育成することを目的とする。

1. 命の尊さと生命の仕組みを理解し、地球環境と調和した行動がとれた生活ができる人材を育成する。
2. 生命科学の素養を身に付けて、生活の中で様々な課題を論理的に解決することができる人材を育成する。
3. 人と自然が共生し、持続的発展可能な社会を常に意識した生物資源の利用に携わる人材を育成する。
4. 食品や環境物質の生体における機能や効果、及びリスクなどが理論的に考察でき、社会に説明できる人材を育成する。
5. 地域のリーダーとして自然共生社会の構築を目指し、人材育成や人々の生活の質を向上させることができる人材を育成する。

■ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

生物工学科の目的に沿って、設定した授業科目を履修して所定の単位数を取得した者に卒業を認定し、学士（生命工学）の学位を授与する。なお、卒業時に必要とされる資質（自然共生社会の一員として生きていくための心構え）は、以下のとおりである。

1. 生命に対する畏敬心と倫理観を持ち、人と自然との共生社会において、社会人として必要な豊かな教養と品性を有する。
2. 生命の仕組みを理解するための必要な基礎的な科学力を有する。
3. 生物の普遍性や多様性、食品や環境物質が人に及ぼす影響を理解し、さまざまな課題に対して対応することができる能力を有する。
4. 人の生活の豊かさに向けた生物資源利用や環境保全に関して論理的な説明ができ、協調性と論理性を持って自律的に行動することができる。
5. 生命科学に対する深い見識を通して、論理的思考による問題発見能力と問題解決法を構築する能力を有する。
6. 生命科学の急速な進歩と変わりゆく社会のニーズに対応するためのたゆまぬ自己研鑽を続ける姿勢と意欲を有する。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

生物工学科では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を踏まえ、人と自然（生物）とが共生する持続的発展可能な社会をつくり上げるために必要な知識、技能、態度を修得するための講義と実験・実習及び演習を配置しており、次のような方針に従って教育課程を編集し実施する。特にブドウなどの作物栽培（1次産業）からワイン醸造などの発酵生産（2次産業）、さらには加工製品の流通（3次産業）までを一貫して学ぶことができるプログラムが特徴の一つである。

・・・1年次・・・

生命科学を学ぶための基礎知識（共通基礎科目と専門基礎科目、及び基礎実験）に加えて、社会人として必要な幅広い教養（教養教育科目）を深め、人と自然とが共生する社会に必要なことについて学ぶ意識を持つ。

・・・2年次・・・

生化学系の専門基礎科目や生命探究系の専門科目、及び生化学実験や細胞生物学実験などを通じて、遺伝子・細胞のレベルから、個体の維持、生物間の相互作用までを幅広く学修し、生命の仕組みを解明するための知識や技術の理解を深める。

・・・3年次・・・

瀬戸内の里山を舞台にし、生物の持つ力を利用して、人の生活を豊かにするものづくりについての学修（実験・実習を含む生物利用系の専門科目）を通して、未知の事象や課題に対する観察力、分析力、問題発見と解決力を培う。

・・・4年次・・・

卒業研究を通じて、生命に対する畏敬心と倫理観を持った生命科学技術者としての総合力を身に付ける。

■アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

生物工学科の目的を踏まえ、次のような人材を求めています。

1. 食と環境、生物や生態系の仕組みなど生命科学に強い興味を持つ人。
2. 人と自然が共生するなかで生物の持つ力を活用し、生活や産業の発展、課題の解決にチャレンジする意欲を持つ人。
3. ローカルとグローバルな視点を併せ持ち、他の人と協力して社会の発展に尽くしたい人。

上記のような知識や能力、態度などを身に付けているかを確認するため、必要に応じて筆記試験や面接、学習課題などを通して判定を行います。

令和3(2021)年度 生命工学部生物工学科 編入学 学生募集要項

1 趣旨

福山大学生命工学部では、この度欠員補充のため、令和3年度第3年次編入学学生の募集を行います。この編入学試験は、専門科目に関する試問を含む面接試験を課すものです。

2 求める学生像

専門分野の勉学に明確な目的意識と意欲を持つ人

3 募集人員

若干名

4 入学の時期及び年次

- (1) 入学の時期 令和3年4月
- (2) 入学年次 3年次又は2年次に編入（単位認定による）

5 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者又は令和3年3月に卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は令和3年3月に卒業見込みの者
- (3) 高等専門学校を卒業した者又は令和3年3月に卒業見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上あること及び学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）の修了者又は令和3年3月に修了見込みの者

6 出願手続

出願手続前に、出身学校での修得科目（単位）等を確認するため、必ず出願書類提出日の10日前までに出身学校の成績及び単位修得証明書、及び単位履修証明書（在籍又は出身学校等の学校長が作成し、厳封したもの）を出願書類提出先（6（3）参照）に持参、又は郵送してください。

(1) 出願期間

令和2年8月17日（月） ～ 令和2年8月28日（金） 必着

(2) 出願書類等

提出書類等		摘要
1	志願票、受験票及び振込取組済証明書確認票	本学所定の様式
2	卒業(修了)証明書、又は卒業(修了)見込証明書	在籍又は出身学校等の学校長が作成したもの

3	成績及び単位修得証明書(卒業・修了見込の者は、出願時点のもの)及び単位履修証明書 (事前に提出済の証明書については、再提出の必要はありません)	在籍又は出身学校等の学校長が作成し、厳封したもの。 出願資格に定める専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準の修了者又は令和3年3月に修了見込みの者であることを出願資格とする者については当該課程が <u>修業年限2年以上であり、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であることを証する書類(様式は任意)</u> を併せて提出してください。
4	健康診断書 ※障がいがある場合のみ提出	以下の参考の事例に該当する志願者は、必ず出願する際に健康診断書(本学所定の様式による)を提出してください。 なお、ご不明な点があれば、出願前に福山大学工学部・生命工学部事務室にご照会ください。 参考：視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱など 参考の事例に該当しない志願者は、提出の必要はありません。 本学所定の様式：令和2(2020)年4月以降に保健所又は病院等の医師の証明した健康診断書
5	宛名シート	本学所定の様式
6	入学検定料 30,000円	本学所定の振込依頼書で銀行振込とし、振込取組済証明書(大学提出用)を必ず振込取組済証明書貼付欄に貼付してください。
7	学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者であることを証する書類(該当者のみ)	出願資格に定める専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準の修了者又は令和3年3月に修了見込みの者であることを出願資格とする者については、 <u>高等学校の卒業証明書、高等学校卒業程度認定試験合格証明書等、大学入学資格を有する者であることを証する書類</u> を提出してください。

(3) 出願書類提出先

出願書類を郵送する場合は必ず「簡易書留」とし、出願期間内(必着)に郵送してください。
出願書類を持参する場合の受付は9:00から16:00までです。(ただし、土曜日・日曜日・祝日は除きます。)

(提出先) 〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
福山大学 工学部・生命工学部事務室
Tel 084-936-2111 (内線4120, 4122)
084-936-1674 (直通)

7 入学者選考方法等

(1) 選考方法

入学者の選考は、専門分野に関する試問を含む面接試験の結果と出身学校等で作成された成績及び単位取得証明書等の内容を総合して行います。

(2) 専門科目に関する試問を含む面接の実施期日等

科目等	学 科 名	内 容	実施期日・場所
面 接	生 物 工 学 科	専門に関わる基礎的な知識の試問及び学習能力、勉学意欲等について質問します。	令和2年 9 月8 日 (火) 10:00～ 福山市学園町1 番地三蔵 福山大学生命工学部

※ 9:30までに17号館1階大学院講究室に集合してください。

8 合格者発表

令和2年 9 月15日 (火) 10:00

本学内に合格者受験番号を掲示するとともに、合格者のみ本人あてに通知します。

(電話等による可否の問合せには一切応じません。)

9 入学手続及び納入金

入学手続は、令和2年9月30日(水)までに完了してください。

合格者には、「合格通知書」とともに「入学手続書類」(入学届、保証書、誓約書、学生記録原票等)を簡易書留郵便で本人宛に送付するので、次の点に留意して手続を行ってください。

- (1) 合格者は、入学手続完了日までに所定の納入金を納入するとともに、入学手続書類を提出してください。
- (2) 納入金は、原則として銀行窓口から振込、入学手続書類は「簡易書留」で、手続完了日までに郵送してください。
- (3) 入学手続完了日までに入学手続をしなかった者は、入学資格を失います。
- (4) 諸納入金

費 目	生命工学部		備 考
	入学時納入 (円)	後期納入 (円)	
入学金	330,000		(参 考) この納付金は、令和2年度 入学年次の金額です。
授業料	550,000	560,000	
小 計	880,000	560,000	
学友会費	5,000		
後援会費	20,000		
小 計	25,000		
合 計	905,000	560,000	

(注) 入学時納入金は入学手続の際に納入していただく金額です。

後期納入金は、令和3年9月30日までに別途納入してください。

10 単位の認定

出身学校での修得科目(単位)に応じて各学科が定めた認定基準により単位の認定を行います。ただし、単位認定の結果によっては3年以上在学しなければならない場合もあります。

11 注意事項

- (1) 受験者は試験当日には必ず「受験票」を持参し、試験開始の30分前までに17号館1階大学院講究室に集合してください。
- (2) 本学に一旦受理された出願書類、入学検定料及び入学金は、理由の如何を問わず返還しません。ただし、諸納入金納入後に入学を辞退する場合は、令和3年3月25日(木)までに申し出た場合に限り、入学金を除いた額(授業料・学友会費・後援会費)を返還します。
- (3) 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

(4) その他受験等に関するご質問は、工学部・生命工学部事務室にお問い合わせください。

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵

福山大学 工学部・生命工学部事務室

TEL084-936-2111 (内線4120, 4122)

084-936-1674 (直通)

月曜日～金曜日 8:30～17:00

12 障がいのある受験生への支援について

障がいのある学生の受験及び入学後に必要となる支援については、相談窓口

「学務部教務課」にお問い合わせください。

学務部教務課 TEL084-936-2112 (内線2211, 2212)

※ 個人情報の取扱いについて

本学では、出願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続及びこれらに付随する業務のためのみに利用します。

その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用がないよう、必要かつ適切な管理を行います。



福 山 大 学

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵

TEL(084)936-2111(代表)